

平成24年度～平成29年度

《事業概要》

精神科病院へ長期入院のために、地域での生活に不安を持ち、退院が可能な状況であるにもかかわらず、退院に踏み出せない方への働きかけや、退院を後押しする病院スタッフ・地域支援者と連携し、精神障害者の地域移行のための体制作りを支援すると共に、病院と地域をつなぐ橋渡しを行い、相互の理解を深め、広域にわたるネットワークの強化を図る。

《実施主体》

東京都（事業の一部を社会福祉法人等に委託する。）

《実施内容》

- **精神障害者地域移行促進事業（病院担当）**
ピアサポーターと共に、長期入院者等に対する地域移行への動機付け支援や、病院と地域をつなぐ橋渡しを行い、広域にわたるネットワークを構築・強化し、円滑な地域移行・地域定着を推進する。
- **グループホーム活用型ショートステイ事業**
精神障害者グループホームに併設した専用居室等を使用して、地域生活のイメージ作りや退院後の病状悪化防止のためのショートステイを実施する。
- **地域生活移行支援会議**
精神障害者の地域移行に関する目標達成に向けて、関係機関との連携を深め、効果的な支援体制構築に向けた協議を行うため、情報交換、課題の調整および検討等を行う。
- **人材育成事業⇒※29年度で終了**
精神障害者の地域移行・地域定着を担う人材の資質向上のための研修等を実施する。

平成30年度～

《事業概要》

指定一般相談支援事業者等に対し、専門的な指導・助言や人材の育成のための研修を行うほか、ピアサポーターの育成や活用に向けた体制の整備を行うとともに、グループホームの専用居室を活用した体験宿泊等を通じて、入院中の精神障害者の円滑な地域移行や安定した地域生活を送るための体制整備を図る。

《実施主体》

東京都（事業の一部を社会福祉法人等に委託する。）

《実施内容》

- **精神障害者地域移行促進事業（一定の地域を担当：下記担当図参照）**
 - ア 地域移行・地域定着促進事業
指定一般相談支援事業者等に対する地域移行・地域定着に向けた専門的な指導・助言を行うとともに、地域生活に関する体制づくりを支援するなど、精神障害者の地域移行・地域定着を促進する。
 - イ ピアサポーターの育成及びピアサポートの活動を推進するための体制整備
精神障害者の視点を重視した支援の充実や精神障害者が自らの疾患や症状について正しく理解することを促すためピアサポーターの育成を図る。育成に当たっては、ピアサポーターの活用が図られるよう、ピアサポーター及びピアサポーターに関わる事業者に対し必要な研修等を行う。
 - ウ 地域移行関係職員に対する研修
精神障害者の地域移行・地域定着に関する保健・医療・福祉の相互理解を促進し、円滑かつ効果的な地域移行・地域定着が図られるよう地域移行関係職員に対する研修を実施する。
- **グループホーム活用型ショートステイ事業**
精神障害者グループホームに併設した専用居室等を使用して、地域生活のイメージ作りや退院後の病状悪化防止のためのショートステイを実施する。
- **地域生活移行支援会議**
保健・医療・福祉の関係者により、本事業に係る活動の報告や評価を行うとともに、地域包括ケアシステムを見据えた効果的な支援体制構築に向けた協議を行う。

参考：東京都保健医療計画（平成30年3月改定）
地域生活支援体制（取組）より抜粋

1 病院における長期入院患者への退院に向けた取組の推進

- 病院における退院に向けた個別動機付け支援の取組や職員の研修等を進より一層進めるため、地域移行コーディネーターの取組を引き続き推進します。

2 地域移行・地域定着の取組の推進

- 好事例の紹介などを通じ、地域移行・地域定着の推進を区市町村に働きかけるとともに、これまで以上に相談支援事業所における地域移行・地域定着への取組を支援します。
- ピアサポーターに対する育成を充実し、支援関係者との連携を強化するなど、ピアサポーターの活動を支援するとともに、地域生活への不安軽減のため、ショートステイの利用を促進します。
- 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向け、保健・医療・福祉関係者による協議の場を通じて、重層的な連携体制の構築を目指します。

令和2年度精神障害者地域移行促進事業：委託事業所の地域担当

